

大学院特別公開講義

AJF助成オーストラリア学会・GCOE-CGCS市民社会分析ユニット

本講座は豪日交流基金助成のもと日本オーストラリア学会と慶應義塾大学GCOE-CGCSとの共催により実現するものです。慶應義塾大学法学研究科・社会学研究科の授業を利用して実施します。アジア・太平洋地域の移民・難民・外国人労働者研究に興味ある慶應義塾大学の大学院生・学部生、そして学外の院生・学生さん、そして学会員の皆さんふるってご参加下さい。

日時： 2008年10月23日（木曜日）16:30 18:00

場所：慶應義塾大学三田キャンパス 第3校舎（大学院棟）
354教室（収容人員20名）

特別講師：戴エイカ・ノースカロライナ大学教授

講演内容：アジア・太平洋地域のディアスポラ
多文化市民社会のガバナンスと共生
（米国アフリカン・ディアスポラ研究の展開と可能性）

討論者 飯笹佐代子（総合研究開発機構）
司会 関根政美（慶應義塾大学法学部教授）

要旨：豪日交流基金（AJF）の援助のもと10月下旬に来日予定の

ノースカロライナ大学教授戴エイカ教授に、関根政美担当の大学院の授業に急遽ご登場願ひ、日本と豪州を含むアジア・太平洋地域の移民研究に役立てるために「米国におけるアフリカン・ディアスポラ研究の展開」について、報告いただくことになりました。オーストラリアは勿論日本でも多文化共生が叫ばれておりますが、移民・難民、外国人定住者研究がそのためには必要となります。本報告はそうした研究をしている皆さんに大きく貢献するものです。奮ってご参加ください。

*問い合わせ先は、[関根政美 sekine@law.keio.ac.jp](mailto:sekine@law.keio.ac.jp) です。

